

問1 16世紀のヨーロッパで宗教改革が起こった背景と、その後の日本への影響についての説明として正しいものを選択してください。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. アメリカ独立戦争の影響を受けて自由主義の思想が広まり、宣教師が民主主義を伝えるために日本を訪れた。 | 2. ルターがキリスト教を否定して新しい宗教を作ったため、行き場を失った旧来の信者が日本へ亡命してきた。 | 3. 聖地エルサレムをイスラム勢力から奪還する運動が激化し、その軍資金を得るために日本との南蛮貿易が開始された。 | 4. 教会の腐敗を正そうとする動きからキリスト教の新教が生まれ、それに対抗した旧教側が布教のため日本へ来航した。 |
|--|--|--|--|

問2 豊臣秀吉が実施した「太閤検地」が、後の江戸幕府にも続く社会の仕組みに与えた影響や目的について述べた文として、正しいものを選択してください。 (2020年 鳥取県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 土地の生産力を石高で把握することで、武士が負担すべき軍役の規模を明確にし、組織的な軍事体制を整える根拠とした。 | 2. 刀狩と同時に実施することで、農民から武器を没収する代わりに、石高に応じた軍役を農民にも課することを目的とした。 | 3. 戦国大名が独自に行っていた検地の方法を維持し、各地域の多様な税制を尊重することで地方自治を促進した。 | 4. 輸出入の統計資料において石高を基準とすることで、海外貿易における日本国内の生産力を対外的に示す指標とした。 |
|--|--|---|--|

問3 安土桃山時代の文化について述べた文章として、最も適切なものはどれですか。千利休が作ったとされる茶室「待庵（たいあん）」の構造などの特徴も踏まえて答えなさい。 (2020年 岩手県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 大名や豪商の富を背景に、豪華な城郭が築かれる一方で、質素な「わび茶」の精神を反映した茶室もつくられた。 | 2. 貴族の生活が中心となり、遣唐使の廃止に伴って日本独自の好みを反映した繊細な文化が栄えた。 | 3. 鎌倉時代に広まった仏教の影響を受け、素朴で力強い武士の精神を反映した文化が主流となった。 | 4. 江戸時代の町人たちの経済力を背景に、浮世絵や人形浄瑠璃などの華やかで親しみやすい文化が発達した。 |
|--|---|---|---|

問4 16世紀のヨーロッパでは、それまでのキリスト教のあり方を批判し、教会の改革を目指す運動が起こりました。この動きを受けてカトリック教会側が海外への布教を活発化させたことが、日本へキリスト教が伝来する大きな要因となりました。この一連の革新運動を何といいますか。 (2024年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|----------|---------|-------------|
| 1. 産業革命 | 2. ルネサンス | 3. 宗教改革 | 4. ピューリタン革命 |
|---------|----------|---------|-------------|

問5 戦国時代から江戸時代にかけて、現在の島根県に位置するある鉱山では高品質な銀が大量に生産され、一時は世界の銀産出量の約3分の1を日本が占めていたと言われるほどの影響力を持っていました。2007年には世界文化遺産にも登録された、この鉱山の名称として正しいものはどれですか。 (2019年 徳島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 石見銀山 | 2. 佐渡金山 | 3. 足尾銅山 | 4. 別子銅山 |
|---------|---------|---------|---------|

問6 日本列島の主要な鉱山を整理した資料において、山陰地方（現在の島根県）に位置する鉱山が示されています。戦国時代から江戸時代にかけて開発され、豊臣秀吉が経済的基盤を固めるために直轄地とした、当時日本最大級の産出量を誇った銀山を選んでください。 (2023年 石川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 佐渡金山 | 2. 生野銀山 | 3. 足尾銅山 | 4. 石見銀山 |
|---------|---------|---------|---------|

問7 1587年に豊臣秀吉がバテレン追放令を出した背景と、当時の政策に関する説明として最も適切なものはどれですか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. キリスト教の布教が天下統一の妨げになると考えたが、ポルトガル等との南蛮貿易の利益は重視し続けた | 2. キリシタン大名による反乱を鎮圧するため、全国の領民に対して踏絵を強制し信者を見つけ出そうとした | 3. 天正遣欧少年使節の派遣をきっかけにヨーロッパの文化を積極的に取り入れるため、宣教師を優遇した | 4. キリスト教の教えが平和主義に基づいていることを警戒し、宣教師の追放と同時に南蛮貿易を一切禁止した |
|--|--|---|---|

問8 16世紀後半、織田信長や豊臣秀吉が天下統一を進めた時期に栄えた文化の特色として、最も適切なものはどれか。 (2018年 福岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------------------|--------------------------|---------------------------------|--------------------------|
| 1. 上方の町人を主な担い手とした、人間味豊かな文化 | 2. 唐の影響を強く受けた、国際色豊かな貴族文化 | 3. 公家と武家の文化が混じり合い、禅宗の影響を強く受けた文化 | 4. 戦国大名の威風を反映した、豪華で壮大な文化 |
|----------------------------|--------------------------|---------------------------------|--------------------------|

問9 豊臣秀吉が農民から刀や脇指、弓、槍、鉄砲などの武器を没収した「刀狩」の主な目的と、それによって進められた社会的な仕組みとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 奈良県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|---|
| 1. 全国の田畑の面積と収穫量を調査し、年貢を納める責任者を確定させること | 2. 座を廃止して商工業の自由な取引を認め、城下町の商業を活性化させること | 3. キリスト教の布教を禁止し、寺請制度を通じて民衆の思想を管理すること | 4. 一揆を未然に防ぐとともに、武士と農民の身分を明確に区別する兵農分離を確立すること |
|---------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|---|

問10 「文芸復興」とも呼ばれる14世紀のイタリアで興った文化運動において、当時の人々が目指した内容として最も適切な説明を選んでください。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|--|
| 1. 免罪符の販売などを批判し、キリスト教の信仰の在り方を正すこと | 2. 科学技術の向上によって、工場の機械化や生産体制の変革を進めること | 3. 理性に基づき、社会の偏見や旧来の制度を打ち破ろうとすること | 4. 古代ギリシャやローマの古典文化を復興させ、人間中心の文化を創造すること |
|-----------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|--|

問11 豊臣秀吉が全国を統一した時期の略年表において、政治的な動きと並行して「桃山文化」が成立したとされています。この時期に描かれた狩野永徳の作品などが、金箔をふんだんに使い、巨大で力強い表現を用いた理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 岐阜県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------------------|---|---------------------------------------|--|
| 1. 天下人や大名の圧倒的な権力や富を、視覚的に周囲へ誇示するため | 2. 鎖国によって海外との交流が断れたため、日本独自の控えめな美意識を追求したため | 3. 禅宗の影響を強く受け、質素で静かな「わび・さび」の精神を表現するため | 4. 戦乱による物資不足を補うため、安価で手に入りやすい金色の染料を多用したため |
|-----------------------------------|---|---------------------------------------|--|

問12 16世紀の世界において、スペインが支配した領域の特徴を説明した文として、最も適切なものはどれですか。当時の世界情勢や他国との関係を考慮して答えなさい。 (2026年 三重県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. アフリカ南端のケープタウンを中継地とし、インド洋から東南アジアに至る海上の交易ルートを独占した。 | 2. キリスト教の布教を一切行わず、もっぱら南アメリカ大陸でのサトウキビ栽培を目的として領土を拡大した。 | 3. 北アメリカ大陸の東海岸を拠点として、イギリスやフランスの勢力と争いながら広大な植民地を維持した。 | 4. 南北アメリカ大陸のうちポルトガル領となったブラジルを除く地域と、アジアのフィリピンを支配した。 |
|---|--|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 教会の腐敗を正そうとする動きからキリスト教の新教が生まれ、それに対抗した旧教側が布教のため日本へ来航した。	ドイツでのルターによる宗教改革をきっかけに、プロテスタント（新教）が勢力を広げると、危機感を抱いたカトリック（旧教）側は「対抗宗教改革」を行い、教会の内部改革とともに海外への布教に力を入れました。その中心となったのがイエズス会であり、その創立者の一人であるザビエルが日本にキリスト教を伝えました。つまり、日本の戦国時代にキリスト教が伝来した背景には、ヨーロッパにおけるキリスト教界の分裂という国際的な因果関係があります。
問2	答え 1 土地の生産力を石高で把握することで、武士が負担すべき軍役の規模を明確にし、組織的な軍事体制を整える根拠とした。	太閤検地によって導入された石高制の重要な目的の一つは、軍事力の体系化です。秀吉は、全国の土地の生産力を石高という統一単位で把握することで、どの大名や武士がどの程度の軍事負担（軍役）を担うべきかを数値に基づいて命令できるようにしました。これは、単なる徴税の仕組みではなく、政権が全国の武士を統制し、戦いに必要な人や馬を確実に確保するための高度な軍事・行政制度でした。
問3	答え 1 大名や豪商の富を背景に、豪華な城郭が築かれる一方で、質素な「わび茶」の精神を反映した茶室もつくられた。	桃山文化は、権力を象徴する豪華な城郭建築（姫路城や大阪城など）と、内面的な精神性を重んじる「わび茶」という、対照的な二つの面を併せ持っているのが大きな特徴です。千利休が設計した「待庵」はわざわざ二畳の広さしかなく、余計な装飾を削ぎ落とした極めて簡素な空間となっており、当時の武士たちの精神的な支えとなりました。
問4	答え 3 宗教改革	16世紀のヨーロッパで始まった宗教改革により、カトリック教会を批判するプロテスタントの勢力が拡大しました。これに対し、カトリック教会側は自らの勢力を立て直すためにイエズス会などを組織し、アジアをはじめとする海外への布教活動を積極的に展開しました。その一環としてフランシスコ・ザビエルが来日し、日本にキリスト教が伝えられることとなりました。
問5	答え 1 石見銀山	島根県大田市に位置するこの鉱山は、16世紀に朝鮮半島から「灰吹法（はいふきほう）」という効率的な精錬技術が導入されたことで、銀の産出量が飛躍的に増加しました。ここで生産された銀は、当時の国際通貨として東アジアやヨーロッパとの貿易において重要な役割を果たしました。新潟県の佐渡金山、愛媛県の別子銅山、栃木県の足尾銅山など、他の有名な鉱山と位置や産出資源を区別して理解しておく必要があります。
問6	答え 4 石見銀山	山陰地方の島根県に位置するこの銀山は、16世紀に精錬技術である「灰吹法」が導入されたことで産出量が飛躍的に増大しました。天下統一を進める豊臣秀吉は、その膨大な富に着目して直轄地（蔵入地）とし、軍事費や外交、貿易の資金源として活用しました。2007年には世界文化遺産にも登録されています。
問7	答え 1 キリスト教の布教が天下統一の妨げになると考えたが、ポルトガル等との南蛮貿易の利益は重視し続けた	豊臣秀吉は、宣教師が神社仏閣を破壊したり、日本人が奴隷として海外へ売られたりしている現状を知り、キリスト教を警戒しました。しかし、貿易による経済的・軍事的利益は求めていたため、宣教師の追放を命じつつも、貿易自体は禁止しないという使い分けを行いました。
問8	答え 4 戦国大名の威風を反映した、豪華で壮大な文化	この時代は、天下統一を目指す戦国大名の強大な権力や富を背景に、力強く華やかな文化が形成された。姫路城などの壮大な城郭建築や、金箔を多用した障壁画はその象徴である。公家と武家の文化が混じり合ったのは室町文化、上方の町人が担い手となったのは元禄文化、唐の影響が強いのは飛鳥・奈良時代の文化であるため、混同しないよう注意が必要である。
問9	答え 4 一揆を未然に防ぐとともに、武士と農民の身分を明確に区別する兵農分離を確立すること	秀吉は農民から武器を奪うことで、武力による抵抗（一揆）を不可能にし、農民を農業に専念させようとした。これにより、支配層である「武士」と、生産者である「農民」という身分の違いを決定づける兵農分離が進展しました。他の選択肢にある田畑の調査は太閤検地、キリスト教管理は江戸時代の政策、座の廃止は楽市・楽座の説明です。
問10	答え 4 古代ギリシャやローマの古典文化を復興させ、人間中心の文化を創造すること	この運動は、中世のキリスト教的な価値観に縛られた文化から脱却し、人間らしい自由な表現を求めるものでした。その際の手本とされたのが、人間性が豊かに表現されていた古代ギリシャやローマの古典文化であったため、復興を意味する「ルネサンス」と呼ばれます。他の選択肢は、宗教改革や啓蒙思想、産業革命の説明です。
問11	答え 1 天下人や大名の圧倒的な権力や富を、視覚的に周囲へ誇示するため	桃山文化は、戦国時代を勝ち抜いた大名や、経済力をつけた豪商たちの活気を反映しています。狩野永徳による障壁画は、城を訪れる者に城主の威厳や権威を強く印象づけるための政治的な役割も果たしていました。これに対し、「わび・さび」は室町時代の東山文化の特徴であり、鎖国は江戸時代以降の政策です。
問12	答え 4 南北アメリカ大陸のうちポルトガル領となったブラジルを除く地域と、アジアのフィリピンを支配した。	スペインは、コロンブスが到達したカリブ海を足がかりに、北アメリカ南部から南アメリカ大陸の大部分を支配下におきました。ただし、南アメリカ大陸の東部であるブラジルはポルトガルの領土であったため、スペインの支配には含まれません。また、東南アジアではフィリピンを拠点としており、これらは当時のスペインが「太陽の沈まぬ国」と呼ばれるほどの繁栄を築く基盤となりました。